

2017年7月31日

『両国～浅草歴史のナゾ追っかけツアー』ご案内

◀ 主宰者：村上 宗之（5回生） ケイタイ：080-1043-9523 ▶

集合日時：2017年10月1日（日） 9:00 AM

集合場所：JR 両国駅 西口改札出たところ

参加費用：7000円＝入場料 + 昼食代 +クルージング船賃 + 雑費 +打ち上げ会費

申込締切：2017年9月15日、先着10名まで

申込先：murakami-bushun@ked.biglobe.ne.jp

氏名 _____（・・・回生 ケイタイ番号 _____ 打ち上げ会への参加／不参加
を明記して下さい。

追っかけテーマ

- ① 西洋の画壇と音楽界に及ぼした葛飾北斎の大きな影響力・・・北斎美術館

- ② 相撲神話の舞台裏と日本書紀の役割・・・野見宿禰神社
- ③ 鼠小僧治郎吉とピコ太郎の人気の違いは何か？・・・回向院
- ④ 蔵前が江戸の消費者金融発祥の地になったのは何故？
- ⑤ ウンコ型オブジェ” どうして出現したのか？・・・アサヒビール本社ビル屋上
- ⑥ 小学生たちを感動させた「嵐のボートレース」・・・1957年の早慶レガッタの熱戦の様子は？
- ⑦ 神社の社頭で願掛けする方法は大概の皆さんが間違っています（正攻法を神主の私が伝授します）
・・・今戸神社にて
- ⑧ 1929年の世界大恐慌と東北地方大飢饉の二重苦の中、身売りして一家を救った少女の実話
- ⑨ 浅草の新吉原に身を投じた女性はこんな一生を送ったのでした
- ⑩ 浅草で生まれ、極貧の24年間を懸命に生きた樋口一葉の一生と、文才を発揮して書き上げた
青春物語“たけくらべ”の舞台裏・・・一葉記念館

- ⑪ 全国の大名を動員して浅草に築造した“日本堤”は江戸を洪水から守る要の堤防でした。しかし、江戸時代の堤は「盛り土工法」で作ったものでしたから、一年足らずで雑草に覆われてしまっ、ミミズが発生し、モグラが穴を掘りました。地震による堤防の亀裂も起こりました。モグラと地震によって、徐々にではあっても、堤防の防水能力は確実に低下していきます。こうした宿命を持つ堤防には日常の「監視・保守・管理体制」が欠かせません。そこで、幕府は見張り と補修を日常的に行なう市民参加型の防災システムを日本堤に定着させました。それは、遊郭に通ってくる客（江戸の市民）が自主的に行動する画期的な自治体制でした。
- ⑫ 私が海外旅行で苦勞の末開発した「旅を深く楽しむ Know-How」特別大公開
- ・・・今回ツアーの「目玉商品」はこれだ！
- ⑬ アイデア募集！・・・日本が観光大国になるには何が必要ですか？

⑭ 日本は政治家の“失言大国”です。 阿呆な先生方をみんなで再教育しましょうや！

・・・意見を持ち寄って臨時討論会をやりましょう！

⑮ 仲見世の繁盛店の商法、何じゃろか？ あなたなら、どんな商売を、どんな作戦でやりますか？

⑯ 雷 門・・・“MK”という商売の神様が寄進したそうなの。寄進者の名前は表示されていた？

⑰ 卒業式・・・「神谷バー」にて 17:00PM ～

余興・・・「私のビッグニュース／辛口時事川柳」発表会

発表作品をご用意ください。

村上ビッグ News：心臓手術成功！ お陰で命拾いしましたワ 😊(笑顔)

〃辛口時事川柳：共謀罪 適用するぞ 晋三君！ 😡(怒りの顔)

暇ですね 保育所開いてよ 昭恵さん！（働くママさんの声）

Tour Producer よりご挨拶

隅田川中流の両国・浅草エリアは263年間の江戸時代と150年間の明治・大正・昭和・平成の近現代史が詰まった歴史の宝庫です。この地域は戦災で焼け野が原になりましたが、昭和30年代に復興を遂げ、王朝貴族・宗教文化都市の奈良・京都とは全く異なる庶民が主役の舞台として復活しました。下町特有の温もりがあって、外来者も心が和み、気持ちが落ち着く「心の故郷」として賑わっております。

高さが634mの東京スカイツリーが加わって、毎年6000万人の日本人と、1000万人の外国人を引き寄せる、世界的なパワー・スポットになりました。エンターテインメント・ビジネスの先駆者ウォルト・ディズニーもビックリも仰天致しております。

私は、旅が大好き人間で、国内で旅番組のプロデューサー・脚本家 兼 語り部を始めて、もう15年になりました。

海外旅行も25年間で45ヶ国、約1000ヶ所の View Point を歴訪しました。

外国で体験したカンドウとオドロキを、国内旅行の企画に活かしています。

今回のツアーは東京下町シリーズ、五作目の作品でございます。江戸時代を3割、明治時代以降を7割の配分で構成しました。

私は、江戸時代にスガタ・カタチが無く、江戸学を専門的に研究した学者でも、ありません。

なのに、勝手に「ブラタモリ」の対抗馬に名乗りをあげて、歴史番組を立ち上げ、15年間走ってきました。

今回は、^{アカオニ}「赤鬼作戦」で城東の下町を駆け抜けます。旗印は“アンゼン・カイトキ・オドロキ・ニギヤカ”・・・爽やかな秋の一日をプレゼント致します。

今度の「両国～浅草ツアー」は、東京下町シリーズの五回目のツアーでしてな、「コース設定」、「企画」、「資料探索」、「脚本制作」、「時代考証」、「渉外」、「現場検証」、「演出」、「語り部」、「広告宣伝」の“一人十役”を務めております。電通ほどではござらぬが、多忙を極め、やっところさ完成に近づいております。

私はだいぶん、疲れが溜まっておりますゆえ、10月1日に使い走りなどしてくれる「助監督」を一人募集します。

日当は出ないけど、オ-ディションもなし。即、起用致します。

将来芸能界入りしたければ、ヨシモトへ紹介もして進めます。

10月1日は、いらっしゃい！ いらっしゃい！

JR両国駅 西側出口 午前9時！

ボクはなあ、元気いっぱい四股踏んで、

大手前部屋の力士を、待っとるけん

さあ ドス来い！ ドス来い！

オナゴ力士もお好きな色の

まわし(衣装で)

そろい踏み！